



徳島安協 ニュース

No.137

～発行所～

(一社)徳島県交通安全協会
徳島県交通安全活動推進センター

板野郡松茂町満穂字満穂開拓1-1
徳島県運転免許センター内
電話 088-624-7111

令和六年度 交通安全功労等表彰で栄えある受賞者

本年一月十五日(水)、東京都文京区の文京シビックホール大ホールにおいて、「第六十五回交通安全全国国民運動中央大会」が開催されました。

この大会では、交通安全活動に顕著な功績があった個人や団体、長年にわたって無事故・無違反運転を続けてこられた優良運転者等の表彰が盛大に行われ、最後に大会宣言を朗読し、大会は終了いたしました。

本県からは、次の六名の方々及び団体が受賞されました。長年のご功績とご努力に敬意を表しますとともに、心よりお慶び申し上げます。



緑十字銀章 (敬称略)



交通安全功労者
三好交通安全協会
池内 喜之



交通安全功労者
徳島北交通安全協会
井出 輝久



交通安全功労者
徳島中央交通安全協会
伊丹 義弘



緑十字金章 (敬称略)



交通安全功労者
徳島北交通安全協会
宮本 高男



優良運転者
丹生谷交通安全協会
宮本 公博



交通安全功労者
阿波市交通安全協会
金家 文廣



優良団体等表彰

- 交通安全優良団体
西須賀町交番地域の安全を守る会
- 交通安全優良事業所
株式会社阿波自動車学校
- 交通安全優良学校
徳島県立海部高等学校
- 優良交通安全協会
鳴門市交通安全協会
- 優良安全運転管理者協議会
阿波吉野川安全運転管理協議会

第五十六回交通安全子ども自転車全国大会出場

令和六年八月七日(水)、東京都江東区の東京ビッグサイト及び東京ベイ有明ワシントンホテルにおいて、第五十六回交通安全子ども自転車全国大会が開催され、阿南市立横見小学校が二年連続徳島県の代表として出場しました。

大会では、四人一組のチームが、交通規則や自転車の安全な乗り方などを問う学科テストを行った後、実技テストとして、自転車の正しい乗り方と安全な走行を競う安全走行テスト、自転車の乗り方の熟練度を競う技能走行テストが行われました。

今大会には、全国から四十二チーム、百六十八人の選手が参加して日頃の練習の成果を披露し、本県代表の横見小学校の選手も全力を尽くして競技に取り組みました。

なお、大会出場にあたり、多大なご支援、ご協力をいただきました方々に深く感謝を申し上げます。



令和六年

交通安全に関する作文の表彰

徳島県交通安全協会では、小中学生の交通安全意識の高揚を図り、交通事故防止に資することを目的として、毎年、夏休み期間中に小中学生から交通安全に関する作文を募集しています。

今回は、小学校五十校から三五七名、中学校二十七校から七三一名のご応募をいただき、厳正な審査の結果、優秀作五名、佳作二十五名を選び、受賞者に賞状と記念品を贈りました。

◎優秀作受賞者（小学生三名・中学生二名）

- 板野西小学校六年 眞鍋 佳登「自分の命を守るため」
- 石井小学校二年 上田 依都「たくさんの目」
- 池田小学校四年 杉野 廉汰「いつてらっしゃい、気を付けて」
- 津田中学校一年 和田 七海「安全に向けての反省会」
- 鳴門教育大学附属中学校一年 喜多 花衣「私の覚悟」

「安全に向けての反省会」

津田中学校一年 和田 七海

私は、いつも欠かさずやっていることがあります。それは、硬筆から帰ってきて、自転車での道中に危なかったことや困ったことを母と話し合うことです。私は、小学三年生から自転車に乗って硬筆に通うようになりました。自転車での道中は、いつも想定外の事が起こります。私は、とっさの判断が正しかったのか気になります。また、次にまた同じ事が起こった時にどのように対応すれば良いのかも、自分の考えに不安があります。ですから、母と話し合うことで、不安を解消し、安全対策にしています。

私が小学生の時は、自転車で転倒することが何回かありました。そのうちのほとんどが、カーブで曲がり切れずに転倒していました。私は、カーブでスピードを出したままで曲がろうとするのが原因だと分かっています。けれど、これくらいのスピードなら大丈夫と油断していました。よく母に、しつこいくらい「カーブではスピードを落とす。」と叱られていました。酷い時には、転倒した時にガードレールで頭をぶつけることもありました。他に危険な思いをした事は、車の動きが予測できなかった時です。駐車場から出てきた車は、道路に出るために、車が途切れるのを待っています。早く道路に出たいがために、歩行者や自転車が車の近くまで来ていることに気づいていないこともよくあります。

私は、車は必ず止まってくれていると思いついていたため、車の前を通っている時に、急に動き出した車に驚くことも多々ありました。

今夏、妹が小学三年生になり、自転車に乗り始めました。私は、妹の後ろを走り、妹の安全にも気を配ることになりました。自分が母の後ろを走っている時と違い、妹のアシスタントとしてしっかりとしないとけないと責任を感じるようになりました。妹が入学して一緒に登校する時に交通ルールを教えた時と違って、自転車は徒歩より危険が多く感じます。なぜなら、横にならんでいる訳ではないので、常に危険を妹に知らせることができないからです。私は、できる限り、妹の後ろから声をかけるように心がけています。しかし、妹自身も気を

付けてもらわないといけないことが多々あります。母や私が気付かない妹に迫る危険もあると思います。自分の安全は、自分で守るしかありません。より一層、妹が安全に自転車に乗れるように、また、自分の安全も対策しないといけない。そのために、母と協力して、自分達の交通ルールを作るのが大切だと思います。

私は、これからも「安全に向けての反省会」を続けていこうと思います。今までは、母と私の二人だけの反省会でした。けれど、これからは、妹にも参加してもらおうと思います。なぜなら、妹も自転車に慣れてきて、妹ならではの困り事もあると思うからです。しっかりと話し合っ、安全に努めたいと思います。

なお、優秀作全五作品につきましては、徳島県交通安全協会のホームページに掲載しておりますので、是非、ご覧になってください。



徳島県交通安全協会 HP

◎佳作受賞者

〔小学生〕十五名（順不同）

- 富田小学校六年 庄野 琴美
- 城東小学校三年 池田けい太
- 北島南小学校五年 森田 郁也
- 北島北小学校六年 田中 健翔
- 鳴門市第一小学校三年 前山 瑞季
- 鴨島小学校五年 尾方 咲羽
- 御所小学校三年 古川 佳歩
- 箸蔵小学校一年 稲次 星那
- 鳴門教育大学附属中学校一年 原田 千央
- 鳴門市第一中学校一年 野田 優香
- 鴨島第一中学校一年 久田 凜
- 鴨島第一中学校一年 住友乃々愛
- 江原中学校一年 前田 壮太

〔中学生〕十名（順不同）

- 城東小学校五年 川上 遥斗
- 加茂名小学校三年 板東 千紘
- 北島小学校五年 井内 亮介
- 黒崎小学校三年 田中 紬稀
- 神宅小学校二年 川内 陽人
- 森山小学校四年 中川 柚希
- 脇町小学校一年 古本 湊大
- 津田中学校三年 上谷 滯奈
- 鳴門中学校二年 高松 花
- 鴨島第一中学校一年 黒谷 明里
- 土成中学校一年 飯田 葵偉
- 美馬中学校一年 梶浦 凜乃

〇子どもたちに交通安全を呼びかける部門

ホで 踏むペダル 青だけど 自分の目で見ても たしかめて



徳島県二輪車安全運転講習会の開催

令和六年九月二十八日(土)、徳島県運転免許センターにおいて、徳島県二輪車安全運転講習会を開催しました。

同講習会には、一般ライダー十三名(男性十名、女性三名)が参加し、午前中は、六つのセクション(スラローム、応用千鳥、レムニー、コンビネーションスラローム、ブレーキング、一本橋)で実地講習を行い、午後からは、すべてのセクションにおいて、競技形式による効果測定を実施し、クラス別(普通クラス、大型クラス)の成績優秀者各三名に対して記念品を贈呈しました。



高齢者自転車安全運転競技大会の開催

令和六年十月二十六日(土)、徳島県運転免許センターにおいて、徳島県、公益財団法人徳島県老人クラブ連合会との共催により「令和六年度高齢者自転車安全運転競技大会」を開催しました。

本大会は、高齢者の方に自転車に関する知識や運転技能を身に付けていただくことにより、交通事故を防止し、交通安全意識の高揚を図ることを目的として、昭和六十年年度から実施しております。

大会には、十二チーム、五十八名が参加し、実技テストと学科テストを行いました。当日はあいにくの小雨模様となったため、実技テストは各チームの代表者一名による実施となり、今年度は、板野町老人クラブ連合会チームが優勝しました。

- 優勝 板野町老人クラブ連合会チーム
- 第二位 藤クラブチーム(石井町)
- 第三位 鳴門市板東地区老連チーム



(二社)徳島県交通安全協会 定期理事会及び定時総会の開催

徳島県交通安全協会の、令和六年度「定期理事会(五月二十八日 松茂町総合会館)」及び「定時総会(六月十四日 松茂町総合会館)」を開催しました。

- ・ 令和五年度事業報告及び 同収支決算報告
- ・ 令和六年度事業計画案及び 同収支予算案

等について審議し、いずれの議案も承認可決されました。

また、役員を選任について、吉野川市交通安全協会の豊田賀行会長及び阿波市交通安全協会の大塚真治会長を理事に選任しました。

総会の最後には「交通事故防止に関する宣言文(案)」を提案し、阿部副会長が朗読した後、全員一致で採択されました。



自転車に乗るなら TSマーク



自転車に乗っている際に事故を起こし、加害者となった場合、重い損害賠償責任を負うケースがあります。

TSマークは、自転車安全整備店で自転車の点検・整備を受けると自転車に貼付されるもので、貼付後一年間、損害賠償保険と傷害保険等が付いています。

TSマークには、賠償内容が異なる緑色、赤色、青色の三種類があり、緑色TSマークは、すべての人身事故が賠償責任補償(上限一億円)の支払対象となっています。

自転車は自動車と同じ車両です。きちんと点検整備をした安全な自転車で、ルールやマナーを守り、安全運転を心がけましょう。

令和七年 交通安全スローガン

○運転者(同乗者を含む)に呼びかける部門

守ろうよ チャイルドシートで 子の未来

○歩行者等に呼びかける部門

危険です ながらスマ

●あなたからいただいた会費が、交通安全活動を支えています。

～各地区協会の活動レポート～



徳島中央
○ 鷺の門前における秋の交通安全運動キャンペーン



徳島西
○ 「小学生と一緒に」交通安全キャンペーン



徳島北
○ 春の交通安全運動キャンペーン



鳴門市
○ 薄暮時と夜間の交通事故防止キャンペーン



小松島
○ 小中学生による交通安全ポスターの作成



阿南
○ 自転車利用者に対するヘルメット着用と夜間ライト点灯指導



丹生谷
○ 交通安全ポスター展の開催



海部郡
○ 海部高等学校生による人の波作戦



板野
○ 道の駅いたの3町合同交通安全キャンペーン



名西
○ 交通事故死ゼロを目指す日キャンペーン



吉野川市
○ マルナカ山川店 交通安全キャンペーン



阿波市
○ 阿波交番前交通安全キャンペーン



美馬東部
○ 秋の交通安全運動キャンペーン



美馬西部
○ 貞光ゆうゆう館での交通安全キャンペーン



三好
○ 箸蔵山ロープウェイでの交通安全キャンペーン

もっと知って、交通安全協会のこと!
QRコードから「徳島県交通安全協会」のHPへ是非アクセスしてください。

